

やまびこ



第19回栗駒高原森林まつり (5 頁に関連記事)

目

- ◇組合長挨拶…………… 2
- ◇第23回通常総代会…………… 3
- ◇「新監事」就任…………… 3
- ◇系統運動「JForest栗駒高原森林組合ビジョン2030」及び「第2次中期経営計画」…………… 4
- ◇第19回栗駒高原森林まつり…………… 5
- ◇木製水車修復ワークショップ…………… 6

次

- ◇春の優良みやぎ材展示即売会…………… 6
- ◇新規採用現場技能者・職員紹介…………… 7
- ◇永年勤続表彰…………… 7
- ◇森林保険に加入しませんか?…………… 7
- ◇栗駒高原森林組合運営機構図…………… 8
- (株)栗駒高原開発センター運営機構図
- ◇係より…………… 8

山火事防止へ向けて、森林の多面的機能維持の為に



代表理事組合長

狩野周一

日頃、組合事業運営につきまして、組合員皆様方より温かいご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。田植えのピークも過ぎ一面緑のジユウタンが敷き詰められ、山々の木々は芽吹き新緑が爽やかで過ごしやすい気候となりました。

本年2月26日に岩手県大船渡市で発生いたしました山火事は「鎮庄」が宣言されるまで12日間で2,900ヘクタールの山林が消失し住宅被害については数百棟に及ぶという報道でありましたが、最終的な被害状況に付きましては、延焼範囲を上方修正され3,370ヘクタールと発表されました。山火事が発生してから実に41日目の5月7日に鎮火し、焼失面積は平成以降で最大規模となり、連日ヘリコプターにより海水が撒かれたものの人間の力では鎮火は疎か被害を食い止めることも難しい様相でした。3月5日6日に雨が降り「鎮庄」に向かいました。自然を相



大船渡の山林火災(読売新聞オンラインより)

手にするとき、人はなんと無力なことでしょうか。ここで学んだことは、「山火事は雨が降らなければ消えない」という現実です。被災された方々に心からお見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復旧復興がなされることを願っているものであります。

現在の状況については、林野火災の影響により、大雨時の土砂災害リスクが高まっております、広範囲で焼けた山林の土が灰に覆われて地盤の保水機能が低下し、雨水が表面を流れ、山肌を削り土石流の危険性が増しています。これから梅雨や台風季節が今後到来するだけに、危険個所の再確認といった備えを専門家が警告しております。

山火事だけの問題ではなく、山の手入れが行われず環境保護が不十分な状況が続いていることが懸念されておりました。改めて山林の適切な管理の必要性を痛感しました。

既にご存じの通り、令和7年度全国山火事予防運動が令和7年3月1日から5月31日まで「ふるさとの山を守ろう 火の手から」をスローガンに運動が展開されました。今現在、若葉が生い茂り、特に降水量が少なく空気が乾燥、林野火災発生危険期は、過ぎたものの、先人が額に汗して育てた山林が一瞬にして焼失する惨事は、胸が痛みます。

我々森林組合の仕事は、山から多くの恩恵を受けている以上、山火事予防の再認識と再確認を怠ることなく、くわえタバコ及び投げ捨ての禁止、喫煙者にあつては携帯灰皿の所持並びに車両等での喫煙に心がけると共に、チェーンソー及び下刈機のマフラー過熱による周辺の枯れ草等への引火の注意並びに山火事防止に努めなければならぬと決意を新たにしております。

森林は林業で木材を得るだけでなく、地球温暖化に及ぼすCO₂を吸収し、水を蓄えたり、土砂崩壊を防ぐなど様々な役割を担っております。

今後とも森林組合の業務を通じて、適切な管理の下で森林の持つ多面的機能の維持増進に取り組みでまいります。先人の残した森林を守り育てて来に引き継ぐことが我々の仕事であることを再認識し、総代会でご承認を頂きました事業計画達成のため役員・現場技能者一丸となつて取り組んでまいりますので、今後ともよろしくご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

主な発生原因は、**農作業による、枯れ草やゴミを燃やすたき火からの延焼が最も多い。**

次いで、たばこや放火及び放火の疑いによるものが多く、いずれも人為的なもので発生している。

その他は、家屋火災からの延焼や原因不明なものなど。

過去10年の平均(宮城県)



山火事予防について(宮城県HPより)

令和七年度「第23回通常総代会」終了報告

去る、3月25日午前10時より第23回通常総代会が、みちのく伝創館に於いて開催されました。

◎総代数 二〇〇名(内欠員 五名)
◎出席状況 本人出席 一三〇名
委任出席 〇名
書面議決 二三名
計 一五三名

◎議長 炭屋一夫総代(栗駒地区)
第一号議案 令和六年度事業報告書
貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案に関する件
第二号議案 令和七年度事業計画に関する件

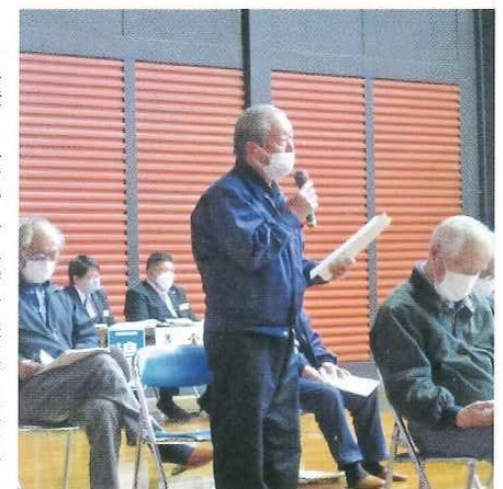
第三号議案 令和七年度役員報酬に関する件
第四号議案 令和七年度余剰金預入先に関する件
第五号議案 令和七年度借入金最高限度を定める件
第六号議案 令和七年度一組合員又は一の組合員以外の者に対する貸付金額の最高限度を定める件
第七号議案 令和七年度一組合員の負担する債務に対する債務保証の最高限度及び事業年度内における債務保証の最高限を定める件
第八号議案 定款の一部変更に関する件
第九号議案 定款附属書役員選任規程の一部変更に関する件
第十号議案 定款附属書総代選挙規程の一部変更に関する件
第十一号議案 辞任役員に対する役員退任慰労金の支給に関する件
第十二号議案 役員の補欠選任に関する件



提出議案十二件全議案原案通りに可決されました。
主な質疑応答内容については次の通りでした。

①遠藤義一氏(栗駒地区)

質問…森林整備部門において低花粉スギコンテナ苗木生産に尽力したとあり、日本でもスギ花粉が問題になっているが、当組合の具体的な取り組みをお教えいただきたい。
回答…当組合でも低花粉・少花粉苗木



を種苗組合、宮城県森連に要望しており昨年は六千本出荷している。関東から仕入れた種を約一万本播種し、三年後約半数の出荷を見込んでいる。全国的にも種や挿し木苗は品薄状態が続いており、要望通りの数量は入手できていない。

②千葉勝美氏(花山地区)

質問一…出資配当二パーセントとあるが利用配当についてはどうか。
回答…事業利益減の為今回は見合わせた。次年度は事業利益増を目指し利用配当を検討していきたい。
質問二…組合員への利用推進の為に利用配当は重要であり、昨年も今年も出すべきだったと思うがどうか。

回答…同感ではあるが、厳しい環境の中努力しており、組合利用者には相応な利益還元している。今後利用配当できるような経営環境を目指していく所存である。

③狩野章氏(金田地区)

質問…今年度の販売部門海外輸出はどうか、また設備拡張積立金を取崩した理由は何か。

回答…中国向けに五千七百立米、金額にして六千四百万円程輸出している。設備拡張積立金取崩については高性能林業機械二台導入した為である。

④三浦正勝氏(長崎地区)

質問一…昨今様々な災害が多く、全国的に森林被害も多くなっているが、栗原市内における森林保険加入率及び大船渡市林野火災の復旧支援について当組合の考えを聞きたい。

回答…被災地復旧支援に関しては連合会と協力して行っていきたいと考えている。組合員所有山林一万五千三百ヘクタールあるが保険加入率は二パーセント、昨年の加入面積二百七十七ヘクタール、主に間伐事業した方、栗原市、森林整備センターに加入いただいている。普及推進については四十二頁にもあるように今年度も引き続き推進していきたい。

「新監事」就任

小山 正巳

文字地区



第23回通常総代会の承認を受け、就任いたしました。
どうぞよろしくお願いいたします。

系統運動「JForest栗駒高原森林組合ビジョン2030」及び「第2次中期経営計画」

令和3年度からスタートした系統運動「JForest 栗駒高原森林組合ビジョン2030」及び「第2次中期経営計画」の進捗状況です。令和6年度の実績を検証し、更に検証結果を踏まえた改善策を検討し、令和7年度・令和12年度の目標値を達成できるよう事業を展開してまいりますので、ご指導ご協力をお願い申し上げます。

成果指標		現状 2年度	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	6年度 実績	6年度 計画	7年度 計画	7年度 目標値	12年度 目標値
基本 情報	職員数(現場技能者除く)(人)	17	19	20	18	17	20	20	20	20
	現場技能者数(人)	51	57	60	60	59	60	60	60	60
	うち新規採用(緑の雇用)	1(0)	8(4)	4(4)	7(5)	3(2)	3(3)	3(3)	3(3)	3(3)
数 値 項 目	新植面積(ha)	52	39	78	68	62	60	60	60	70
	間伐面積(ha)	(切捨)	194	207	146	122	100	171	171	180
		(利用)	215	176	164	176	193	200	230	250
	主伐面積(ha)	16	29	92	100	80	26	28	28	40
	林産事業量(m³)	(主伐)	6,575	13,078	28,986	37,443	34,259	13,000	14,000	20,000
		(間伐)	16,106	18,734	16,726	19,032	21,298	14,000	16,000	20,000
	販売事業量(m³)	23,786	32,335	47,687	57,153	56,078	34,000	37,000	37,000	50,000
	うち連合会を通じた販売量(m³)	8,174	3,635	5,352	13,656	13,641	10,000	10,000	10,000	15,000
	森林経営計画策定面積(ha)	1,024	904	771	779	696	1,141	934	934	1,000
	山行苗木販売数量(本)	122,241	105,093	137,869	146,281	118,492	110,000	110,000	110,000	125,000
	森林保険年間契約面積(ha)	201	266	234	228	217	160	170	170	220
	森林施業プランナー認定者数(人)	7	7	8	9	9	10	12	12	17
	森林組合監査士資格取得者数(人)	1	1	1	1	2	2	2	2	2
	休業4日以上死傷病発生人数(人)	1	1	3	2	2	0	0	0	0
	高性能林業機械(台)(更新)	9	8	フェニチャー (フォーワダ)	フェニチャー (フォーワダ)	ハーベスタ フェニチャー	ハーベスタ	フェニチャー (フォーワダ)	9	9
	指導部門	収 益 (千円)	786	636	1,179	704	987	690	790	830
		費 用 (千円)	3,097	2,863	4,081	4,024	5,146	4,700	5,000	5,150
		損 益 (千円)	-2,311	-2,227	-2,902	-3,320	-4,159	-4,010	-4,210	-4,320
	販売部門	収 益 (千円)	182,703	196,009	370,039	444,994	580,609	277,800	299,000	400,000
		費 用 (千円)	140,607	151,697	307,146	393,391	539,476	232,560	246,590	329,680
		損 益 (千円)	42,096	44,312	62,893	51,603	41,133	45,240	52,410	70,320
	加工部門	収 益 (千円)	594	713	931	980	1,442	750	750	1,000
		費 用 (千円)	407	448	698	713	1,005	400	400	600
		損 益 (千円)	187	265	233	267	437	350	350	400
	森林整備 部 門	収 益 (千円)	442,244	443,972	482,393	454,049	454,747	432,370	449,460	449,460
		費 用 (千円)	282,503	301,786	353,729	330,861	322,415	281,820	295,510	295,510
		損 益 (千円)	159,741	142,186	128,664	123,188	132,332	150,550	153,950	153,950
	収支計画	事業総収益(千円)	626,327	641,330	854,542	900,727	1,037,785	711,610	750,000	750,000
		事業総費用(千円)	426,614	456,794	665,654	728,989	868,042	519,480	547,500	547,500
		事業総利益(千円)	199,713	184,536	188,888	171,738	169,743	192,130	202,500	202,500
		事業管理費(千円)	146,279	149,119	155,257	149,419	158,829	149,020	149,390	149,390
		事業利益(千円)	53,434	35,417	33,631	22,319	10,914	43,110	53,110	53,110
		経常利益(千円)	56,494	40,566	41,562	27,031	16,665	45,390	55,390	55,390
		税引前当期利益(千円)	53,569	45,202	42,329	27,741	18,133	46,290	56,490	56,490
		当期剰余金(千円)	37,369	32,562	34,887	18,741	16,054	35,260	39,480	39,480
取 組 有 無 項 目	常勤理事の設置	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	若年層(60歳未満)理事の就任		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	女性理事の就任						◎	◎	◎	◎
	ホームページの運用	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	森林経営プランナーの設置						◎	◎	◎	◎
	SDGs宣言の実施		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

2025『第19回栗駒高原森林まつり』

令和7年4月19日(土)／栗駒高原森林組合



栗駒高原森林まつりは、第48回全国育樹祭記念行事として「発表」「競技」「体験」「販売」「展示」をテーマに開催し、絶好の天候にも恵まれ約750人の来場者となり、組合員及び地域のふれあいの場として提供し今年も大盛況となりました。

今回森林まつりに初出場した地元、桜田神楽保存会による「神上」、昨年に引き続き開催に花を添えて頂いた劇団「ともえ座」は、熱烈なファンの方々に盛り上がりしました。また、チェーンソーひとつで丸太を自由自在に彫刻するチェーンソーアートは、国内でもトップクラスのアーティストを招き、シカやフクロウ、トンボをつくり、制作終了後にはオークションを行い威勢の良い声が上がっていました。

家族で協力しながらつくる木の実デコレや椅子、万能台の木工教室には多くの方々が参加されていました。苔テラリウム・苔玉ワークショップは、苔に癒され綺麗なオリジナル作品が見事に出来上がりました。また、しいたけほだ木も人気があり、開催時間前から注文が殺到しました。花、緑化木、木工品の販売や地元米っこパン、いちご、しいたけ、岩魚焼、林業資材等の販売を行いたくさんのご購入を頂きました。

のど自慢カラオケ大会では三橋美智也の「達者でナ」を歌った鶯沢の加藤さんが見事第10回大会の優勝者となりました。

今年の大抽選会は、豪華景品を数多く揃え最大の目玉である「森林組合賞・刈払機」は金成の佐藤さん、「開発センター賞・エンジンブロワ」は築館の谷津さん、「ゆめぐり賞・温湯山荘ハイルザーム栗駒共通ペア宿泊券」は栗駒の佐藤さんが見事射止められました。

みなさまのご来場ありがとうございました。



“水車でつながる、森林と大地と水と人と想い”

木製水車修復ワークショップ



身近な森林と触れ合い、森林・林業への理解を深め、木材の需要を喚起するため木製水車を設置していましたが、長年の風雨に耐え切れず3月20日(木)栗原市一迫萩生地内で木製水車修復ワークショップを一迫林業研究会と共同開催しました。

林業関係者、一般市民31名が参加し4時間後には見事修復いたしました。その後、地元の国道398号線沿いの小川に設置し参加者の「想いと希望」を乗せ、再びゆっくりと回り始めました。

栗原の原風景といえる水車のある風景を復元し、新しい木材利用を提案することで、栗原の林業を盛り上げて行きます。

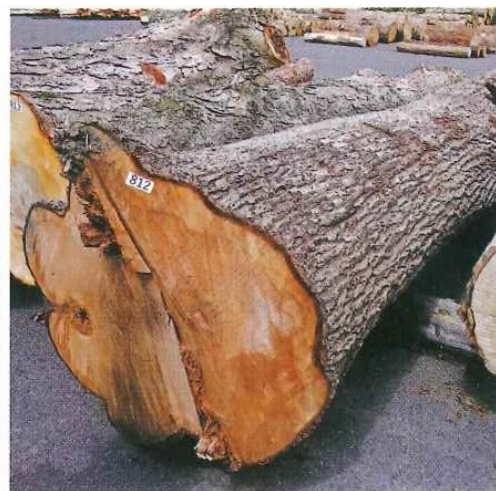


◆ 令和7年春の優良みやぎ材展示即売会 ◆

令和7年4月16日(水)／宮城県森林組合連合会 大衡綜合センター

春の優良みやぎ材展示即売会が、大衡綜合センターを会場に開催されました。

当日の出品量は2,001m³、販売量1,938m³、販売率96%で、当組合では針葉樹・広葉樹合わせて156m³を出品しました。針葉樹では、スギの大径材が高値となる傾向がありました。広葉樹では、今回も高値がつく材が目立ち、当組合が出品したオニグルミ(径級76cm)も140,000円/m³で落札されました。



新規採用現場技能者・職員紹介



職員
小野 寺 武 王
おの であ たけ なる

令和7年4月1日採用
年齢 24歳
出身地 栗原市栗駒

生まれ育った地元に貢献したいと思い、組合に入りました。大学では林業とは別の学問を専攻していたため、山の知識はありませんが、研修や日々の学びを活かし、少しでも早く組合、地域みなさんの力になれるように精進していきます。これからよろしくお願いします。



現場技能者
佐藤 稜 将
さとう りょう すけ

令和7年4月1日採用
年齢 18歳
出身地 栗原市栗駒

私がこの仕事を志望した理由は、小さい頃から緑に囲まれて育ってきたため、将来もこの緑がなくならないようにという思いで志望しました。

林業はとても危険な仕事なため日々、安全作業に努めていきたいです。

近年、全国各地で山火事が多発しています！
もしもに備えて森林保険に加入しませんか？

山火事や豪雨、大雪など8種類の災害に備えるセーフティネット

森 林 保 険

いつかくる？
備えはある？



たまちい
森林保険公式キャラクター

そよりん
森林保険公式キャラクター

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林保険センター



お申し込みは、お近くの森林組合、または森林組合連合会へご相談ください。

全国森林組合連合会・道府県森林組合連合会・森林組合

永年勤続表彰



令和7年3月28日に宮城県林業総合センターを会場に行われた宮城県森林組合連合会通常総会に於いて、当組合職員の業務課係長 芳賀裕太氏が表彰されました。永年(15年以上)にわたり森林組合職員として勤務され、組合発展のため尽力された功績が認められたものです。

誠におめでとうございます。

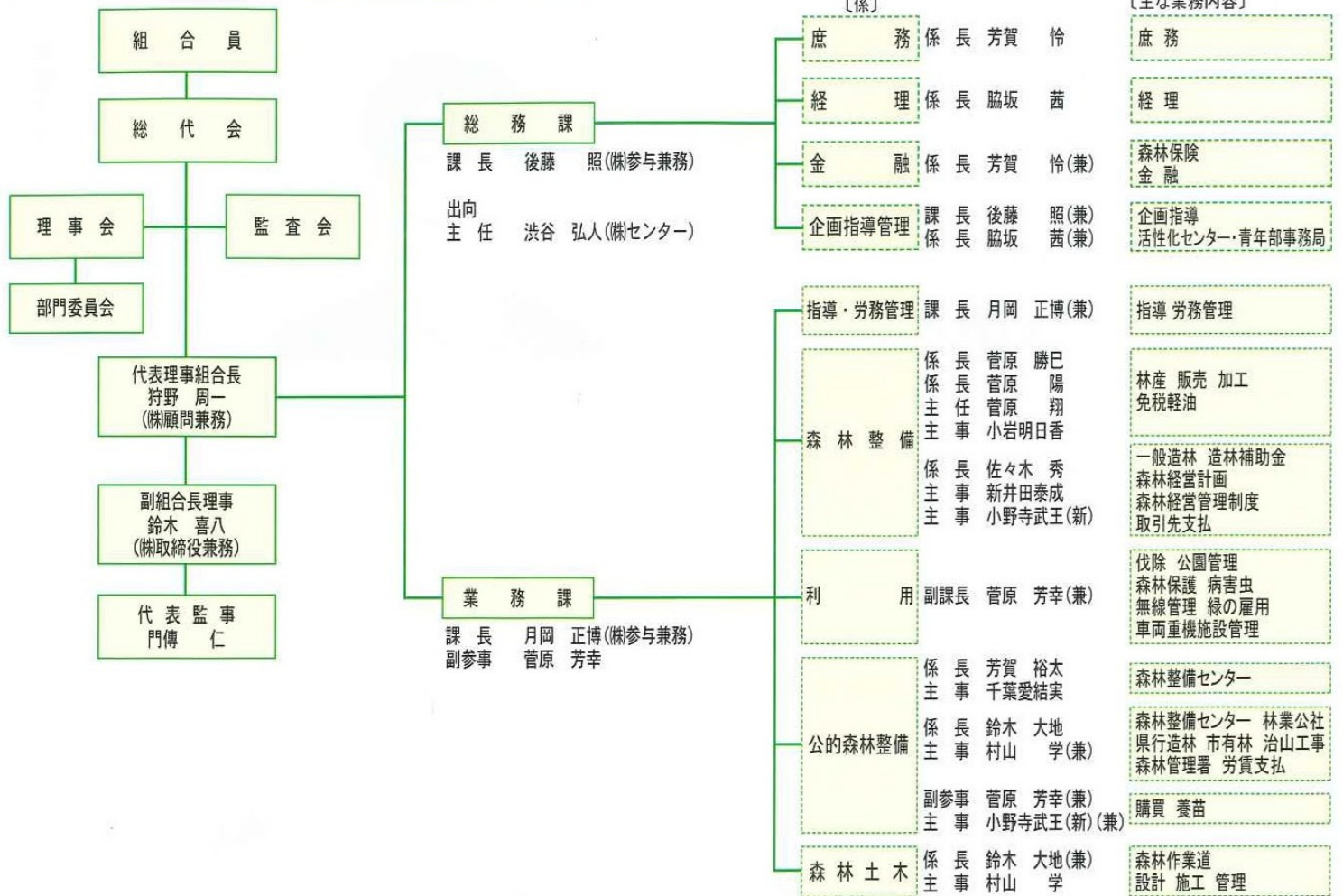
←詳しくはウェブサイトをご覧ください。



ご相談は
栗駒高原森林組合まで！

栗駒高原森林組合運営機構図

《令和7年4月1日》



(株)栗駒高原開発センター運営機構図

《令和7年4月1日》



◎詳細については、
総務課にお問い合わせ下さい。
☎0228-45-3311



女性会員募集中です。

栗駒高原森林組合青年部

組合員が住所を変更した場合、
届出が必要になります。

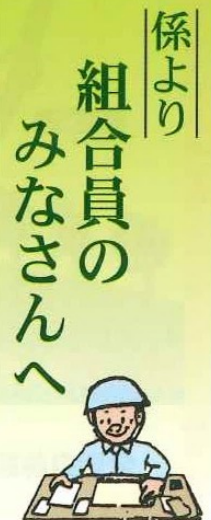
住所変更について

組合員が後継者に山林を贈与し
た場合、届出が必要になります。

承継加入手続きについて

組合員が死亡した場合、届出が
必要になります。相続加入手続き
をお願いいたします。

相続加入手続きについて



係より
組合員の
みなさんへ